

補助事業番号：16-11-002

補助事業名：平成16年度日本オリンピック委員会が行うスポーツ競技力の向上

補助事業者名：財団法人日本オリンピック委員会

1. 補助事業の概要

(1) 実施内容

ア. 広報出版情報事業

JOCホームページをメインの広報ツールとして位置付け、毎週内容を更新し充実を図った。また、情報誌「オリンピアン」(春号、夏号、秋号、冬号)を発行し、それぞれ10,000部を全国の高校等へ無償配布した。

イ. 第28回オリンピック競技大会選手団派遣事業

平成16年8月13日から31日まで、ギリシャ・アテネ市にて開催された第28回オリンピック競技大会に役員201名・選手312名、計513名の日本選手団を編成し派遣した。

ウ. 第22回ユニバーシアード冬季競技大会選手団派遣事業

平成17年1月12日から22日まで、オーストリア・インスブルックにて開催された第22回ユニバーシアード冬季競技大会に役員41名・選手100名、計141名の日本選手団を編成し派遣した。

(2) 成果

ア. 広報出版情報事業

情報誌を年4回発行し、全国のスポーツ団体等関係機関への無償配布するとともに本会のホームページをリニューアルし、新しい情報を即座に国民提供する事ができた。

イ. 第28回オリンピック競技大会選手団派遣事業

金16個、銀9個、銅12個のメダルを獲得し、世界第5位の好成績を収めることができ、文部科学省の策定したスポーツ振興基本計画でのメダル倍増の数値目標を達成できた。

ウ. 第22回ユニバーシアード冬季競技大会選手団派遣事業

金5個、銀6個、銅6個のメダルを獲得し、世界第4位の好成績を収めることができ、トリノ冬季オリンピック大会等で活躍が期待される次代の選手にとって貴重な国際大会の経験となった。また、大会を通じて国際友好親善と、我が国のスポーツの振興に寄与した。

(3) 今後予想される効果

ア. 広報出版情報事業

年4回の情報誌「オリンピック」の発行とJOCホームページを毎月2回更新することにより新しい情報を即座に国民に提供でき、さらなるオリンピックムーブメントの推進を図り、スポーツ全般とオリンピックに関する理解を深めることができると期待される。

イ. 第28回オリンピック競技大会選手団派遣事業

本大会のメダル獲得世界第5位の実績により、ナショナルトレーニングセンターの早期設置等選手強化対策が図られ、次回の2008年北京オリンピック大会では大会史上最高のメダル獲得が期待される。

ウ. 第22回ユニバーシアード冬季競技大会選手団派遣事業

本大会のメダル獲得選手が2006年トリノ冬季オリンピック大会の代表選手として活躍することが期待される。

2. 本事業により作成した印刷物等

ア. 広報出版情報事業

情報誌「オリンピック」 10,000部×4回(都道府県教育委員会、高等学校等配付)

イ. 第28回オリンピック競技大会選手団派遣事業

五輪書 700部 (選手団、大会関係者に配布)

ウ. 第22回ユニバーシアード冬季競技大会選手団派遣事業

ハンドブック・名簿 1,300部 (選手団、関係競技団体・都道府県体協等配付)

3. 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 財団法人日本オリンピック委員会(ザイダンホウジンニホンオリンピックイイ
ンカイ)

住所： 150-8050 東京都渋谷区神南 1-1-1 岸記念体育会館内

代表者： 会長 竹田 恆和(タケダ ツネカズ)

担当部署： 総務部(ソウムブ)

担当者： 井手 均(イデ ヒトシ)

電話番号： 03-3481-2296

Fax： 03-3481-0977

URL： <http://www.ioc.or.jp>